科目ナンバリング	U-LAS04 10005 LJ46						
授業科目名 <英訳>	心理学 I Psychology I			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 月浦 崇 人間・環境学研究科 教授 齋木 潤		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	教育・心理・社会(基礎)	使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・後期	曜時限	月2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

実験系心理学の入門的講義を通じて，実験という手法により「心の働き」を理解するアプローチに関する理解を深めることを目指す．具体的には，視覚認知や注意，記憶の基礎課程に関して実験心理学，神経科学研究を概説する。

[到達目標]

・「心の働き」を実験的に捉えるということはどういうことなのかを，実際の実験例の解説を通して理解する．
・伝統的な実験心理学の方法だけではなく，神経科学的手法を通して検証する最先端の手法も紹介することで，「心の働き」の生物学的基盤についての基礎的知識を習得する．
・「心の働き」を客観的にみる実験心理学，神経科学の研究を理解することから，自分を客観的にみるための心構えを体得する．

[授業計画と内容]

基本的に以下の予定に従って講義を進める．ただし教員の予定や講義の進み具合によって，講義の順番や回数は変更することがある．

第1回　イントロダクション：授業の目的と概要

第2回―7回（月浦）　記憶　人間の記憶に関する実験心理学研究、脳損傷事例を対象とした神経心理学研究、fMRI実験を用いた認知神経科学研究を概説する。

第8回―13回（齋木）　視覚認知　視覚的注意、物体認識、視覚ワーキングメモリなど視覚による認知過程に関する実験心理学、認知神経科学研究を概説する。

第14回　まとめ

期末試験

第15回　フィードバック（フィードバック方法は別途連絡します）

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

学期末試験（80点）と毎回の授業で実施するクイズ（20点）の総合点で評価する．

心理学Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

心理学Ⅰ(2)

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

授業の前日までには授業資料をクラシス上にアップロードするので，事前にダウンロードした上で内容を確認しておくこと．また，授業後には授業内容と資料を照らし合わせた上で，必要に応じて復習をしておくこと．

[その他（オフィスアワー等）]

履修者が教室定員を大きく超えた場合は履修制限を行う．履修制限の方法については別途指示する．なお，履修登録のみをして授業には出ない等がないようにしてください．
担当教員のオフィスアワーについては，担当教員ごとに異なっているので，KULASISを参照のこと．

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部